

しまなみ 大会成績 ランニングバイク選手権 2015



2歳クラス

優勝 211 渡邊 双葉 (愛媛県)
準優勝 225 石井 健太郎 (愛媛県)
第3位 216 藤本 凌人 (愛媛県)

まさかの優勝！
最後まで走り抜けてくれて、
ありがとう。



3歳クラス

優勝 324 上浦 颯真 (岡山県)
準優勝 314 齋藤 結陽 (京都府)
第3位 337 川上 大知 (高知県)

いつも一緒に練習している
友達のおかげです。
がんばったね。



4歳クラス

優勝 411 森 葉乃 (大阪府)
準優勝 445 小野 蒼太 (広島県)
第3位 433 別宮 汰佑 (愛媛県)

お兄ちゃんの影響で
2歳からはじめました。
思い出になったね。



5歳クラス

優勝 511 中澤 慶一 (愛媛県)
準優勝 558 末廣 瑠花 (大阪府)
第3位 535 李 俊旭 (広島県)

恥ずかしがり屋だけど、
バイクにまたがると…
走りがよかった！

特別賞

- 伊予銀行賞
568 宗近 結子 (広島県)
- 愛媛銀行賞
333 日野 綾人 (愛媛県)
- 愛媛信用金庫賞
223 中岡 春翔 (愛媛県)



伊予銀行賞を手渡す河合健二今治支店事務次長
小さい頃に競う機会はなかなかないもの。
真剣な表情に圧倒されました。



激務のなか駆けつけてくれた
菅良二市長が謝辞を。

大会に集まった多くの皆さま、
大会を支える地元高校生を
はじめとする地元の皆さま。
サイクリングを通じた
まちづくりを
牽引していきますので、
これからも一緒に
がんばりましょう！！



「しまなみランニングバイク選手権 2015」は多くの方のサポートを
受けて開催されました。心より御礼申し上げます。

【特別協賛】 伊予銀行・愛媛銀行・愛媛信用金庫

【広告協賛】 株式会社アイリアル・有限会社アイン・アウルカフェ・有限会社アオノシルクスクリン印刷・浅海設備工業株式会社・あげ
んどう・一広株式会社・株式会社今治国際ホテル・今治コミュニティ放送株式会社・社会福祉法人今治市社会福祉協議会・今
治商工会議所・公益社団法人今治地方観光協会・伊予銀行・インクル・Winds・上野サイクル・株式会社エイトワン・愛媛銀
行・愛媛信用金庫・OVAL・越智今治農業協同組合・株式会社カラー工芸・キスケ株式会社・有限会社木下ソーイング・株式会
社車金商会・蔵膳・呉服すがたや ぎやらりい風早・米長旅館・コンテックス株式会社・四国ガス株式会社・四国通建株式会
社・四国溶材株式会社・四国旅客鉄道株式会社・重松建設株式会社・七福タオル株式会社・株式会社しまなみ・株式会社常正
(和布)・昌万・白石隆志税理士事務所・株式会社新来島どっく・有限会社水成工業・瀬戸内運輸株式会社・株式会社瀬戸内
園芸センター・有限会社瀬戸内ギフト・株式会社瀬戸内しまなみリーディング会・株式会社セトデン・株式会社ビジョナリー
(ワールドプラザ)・大和みやげものセンター・第一印刷株式会社・玉井塗料有限会社・株式会社つぼ吉・鉄火鳥・株式会社
トモダ(くつ家ともだ)・有限会社中村屋・永井双輪・株式会社南海スポーツ企画・有限会社にいだ花店・にっしー・日本郵
便事業株式会社 今治郵便局・伯方塩業株式会社・株式会社原田印刷社・BANFF・檜垣造船株式会社・株式会社ファースト
・有限会社藤田ハウス・株式会社ブチメゾン(笑姫どどん屋・笑姫きゅん)・株式会社ヘイワード・ペンギン代行・社会
福祉法人松山紅梅会 梅本の里・Mille ciel・村上自動車株式会社・村瀬海運株式会社・MONOMONO・有限会社山田熔工所・
ユニクロ今治店・吉田屋餅店・株式会社米北測量設計事務所・わかきさ珈琲

【賞品協賛】 伊予銀行・愛媛銀行・愛媛信用金庫・越智今治農業協同組合 さいさいきて屋・株式会社一笑堂・株式会社瀬戸内しまなみリー
ディング・第一印刷株式会社・日本食研ホールディングス株式会社・日本郵便事業株式会社 今治郵便局・伯方塩業株式会社

【後 援】 愛媛県・今治市・愛媛新聞社・リビングまつやま・朝日新聞松山総局・読売新聞社大阪本社・毎日新聞松山支局・産経新聞松
山支局・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・今治CATV・エフエム
ラヂオバリバリ・FM愛媛・株式会社マイタウン今治新聞社

シリーズ 第4戦 秋 しまなみ

ランニングバイク選手権 2015

入場
無料

11.3 TUE 雨天決行 文化の日
9:30-15:00

天災(台風、地震等)の場合は中止、
プログラム変更する場合があります。

会場：なみかた海の交流センター(波方港)：愛媛県今治市波方町波方甲 2264-38



橋を渡り、潮に乗り
みかん畑を駆け抜ける！

未来の
自転車乗り達の
チャレンジを
待っている！！

自転車の聖地・しまなみに
アドベンチャーコースが登場！

まさに世界の自転車乗りを魅了する
“しまなみサイクリングルート”
をここに再現。

事業報告書

主催 しまなみランニングバイク選手権 2015
NPO 法人シクロツーリズムしまなみ
TEL/FAX.0898-33-0069
http://www.cyclo-shimanami.com/



開催日時 2015年11月3日(火・祝) 9:30~15:30
開催場所 今なみかた海の交流センター(波方港)
 愛媛県今治市波方町波方甲2264番地38
参加者数 選手180名・来場者約700名

来島海峡大橋を望む波方港に、未来の自転車乗りが集結！ 自転車先進都市・いまばりの地に ひろがった笑顔に感謝！！

瀬戸内しまなみ海道。自転車を愛する方なら、「自転車の聖地」と真っ先に答えるかしのれない。今年年間推計20万人とも言われるサイクリストが訪れるまち・今治市。そんなまちで開催する「しまなみランニングバイク選手権」は、地域の皆さまのご支援を受け、今大会で4回目を迎えた。2歳から6歳の子どもの力走ぶりは、会場に集まった多くの人に元気と感動を与えてくれた。小さな選手たち、ありがとう！

今年選手権は波方にて決行！

世界最年少の自転車レース！しかも「しまなみ海道」のたもとのまちでの開催に、県外からのエントリーもある大会。過去3回は「今治城」「今治港」に会場をおき、城下町として栄えた今治市の心臓部で皆さまをお迎えしてきた。今回は、その中心部から大きく西に目を移し、「波方港」で開催。今、しまなみ海道から続く今治市臨海部海岸線は「はまかぜ海道」として静かな人気だ。のどかな漁港を抜けると突如現れる巨大造船、さらにペダルを進めると来島海峡大橋の絶景が迎えてくれるルート。「波方港」はしまなみサイクリングの魅力凝縮して楽しめるルートの拠点である。

ここ「波方港」には熱い思いを注ぐ住民たちがいる。「瀬戸内しまなみ海道」の開通は、人流・物流を大きく変化させてきたが、「波方港」もそのおおりの中で航路を失った港だ。「かつての賑わい取り戻したい」。試行錯誤の取り組みが続く中、かつての船着き場を利用して「ランニングバイクの遊び場“自転車ヒロバ”」をオープンすることにした。橋を渡るように超える坂道、みかん畑をすり抜けるエリアなど、子ども達が目一杯楽しめるコースづくりに取り組んだ。さて、子ども達は遊びに来てくれるだろうか？周りには何にもない。「自転車ヒロバ」を目的にお母さん・お父さんたちに足を運んでもらえるか。静かな海を眺めながら、迎えた初日。



子どもたちの声が響く！ 心が熱くなる瞬間

カラフルなバイクを抱えやってくる子ども達。隣町の松山市や西条、新居浜市から訪れてくれる。スタッフ一同、ガッツポーズ！中には、お盆の里帰りでやってきた親子連れもあった。心が熱くなる。子どもの声が響く。お父さん・お母さんの会話が弾む。小さな効果かもしれないが、こんな繰り返しが、まちの元気につながるのではないだろうか。「海がきれいですね。」そんな声もうれしい。「ハコモノの計画だけではまちは元気にならない」。そんな声が聞かれる昨今。確かにそう。どんなしかけをして、そこに誰がいて、どんなつながりができるか。このつながりを拵けていきたい。心から思う。

そんな決意を支えに大会の準備を進めてきた。今年も県内外から多くの子ども達が集まってくれた。エントリーの際、子ども達に向けメッセージをいただく。「いつもどおりのマイペースで頑張れっ！！」、「練習の成果を発揮して」。そんな言葉に、「自転車ヒロバ」の顔なじみの姿が浮かぶ。「お父さんの地元！おじいちゃん、おばあちゃん応援よろしく」との声は遠く、関西からの参加者。祖父母とのつながりづくりにも一役かっているのなら、こんなにうれしいことはない。朝から大賑わいの会場に、ご近所の皆さんも何事かと…顔をのぞかせ、ほっこりした気分になる中、予選がはじまった。

遊びを通してルールを身につける

自前のバイクに自前のヘルメット。年を重ねるごとに、レンタル率はさがる。日ごろからランニングバイクに親しみ、乗車の際はきちんとヘルメットを着用しているのだ。4年前、この取り組みをはじめた理由を思い出す。これからスポーツバイク往来者が増えることを想像し、自転車の規則やモラルを啓発するためだった。そんな思いに添えてくれるかのように、小さな子ども達は遊びを通して自転車の正しい乗り方を身に付けてきている。今日の大会では、自転車の面白さを思う存分味わってもらおう！今年のコースはすごいぞ！コンクリート面からダート面へ。そこに次々現れる障害物は、潮流、渦潮、そして村上水軍ののぼり旗。瀬戸内を闊歩した武将になりきりゴールを目指す。

もうヘルメットはあたりまえ▶



▲司会のやのひろみさん。合併前から波方町とは縁があるそう。



途中、涙しても自力でゴールする▶
 一回り成長した瞬間

2歳クラスからはじまった予選。もうこれは「かわいい」の一言。「みかん畑」では鈴なりのみかんにハイタッチ、「トンネル」を“ハイハイ”してクリアする様には意表を突かれた。それが1つ年齢を重ねて3歳クラスになると、スピード感がぐつとあがる。4歳、5歳になれば、これはもう立派なものだ。コーナーでのハンドリング、外回りからの追い抜きなどバイクを操るテクニックには目をみはる。見どころはレース後半。ダート面からコンクリート面へ移り、ラストスパートだ。



▲今大会、女子の走りが出た。クランクで魅せるテクニックには舌を巻く。

▲マイペースで一人旅。しまなみにもこんな旅人いるよね。

▲水軍旗がなびく「海上合戦」かつての水軍の栄華のワンシーンのよう。

賛同の輪は広がり続ける

「しまなみ海道」から続く市域一円を自転車で盛り上げる取り組みとして、賛同の輪は広がり続ける。本大会にも多くの協賛をいただいた。運営に参画し、一緒に汗を流してくれたボランティアは、地元高校生を中心に総勢60名余り。来場いただいた皆さまと幸福な時間を共有できたことは、この支えがあつてこそだ。改めて深く感謝すると共に、引き続き、自転車先進都市・今治市を盛り上げるご支援をお願いしたい。



▲温かい雰囲気があるのは彼らの存在が大きい。自発的に動くメンバーに支えられている。

今回も大いに盛り上げてくれました

▲MONOMONO
 絶景に溶け込んでましたお洒落な赤いレトロ車！無添加自家製ソースの焼きそばが人気！

▲アウルカフェ▶
 キッズを虜にするネコバス風移動式カフェ 人気のクレープなどおやつにぴったり

▲あっぱれさん
 風船とキッズって、やっぱり似合う！大会が終わっても子ども達は離れてくれません。

▲シクロカフェ▶
 一押しイチゴのスムージーをご堪能いただきました！また遊びに来てね

▲自転車ルール＆マナー啓発コーナー
 取り組みをはじめて5年！手応えを感じます。“パリィさんステッカー”貼ってね！

▲今治焼豚玉子飯世界普及委員会▶
 大忙しの中、今年も駆けつけてくれました！今治に来たら食べなきゃね

▲あげんどう
 大会の定番の味になってきました。“やのひろみ”実況を楽しんでくれます。

▲Mystic きらきらボディアート▶
 今年も長蛇の列ができました！自転車マークはレース前のおまじないです！